

みんなの笑顔、発信オーライ!

2015

8

No.823

(平成27年8月14日発行)

広報

阿久根



戦後 70 年

◎特集 阿久根の空襲

戦後70年を考える

昭和20年（1945年）8月15日、日本は終戦を迎えました。

それまでに国内の多くの都市が戦火に巻き込まれ、阿久根市も例外ではなく、空襲の被害を受け、多くの市民が犠牲になりました。

この写真は、昭和20年（1945年）8月12日に阿久根市街地が空襲に遭い、家屋が炎上している様子です。（現在の市役所周辺）

戦争は多くの命や財産だけでなく、人々から自由も奪います。

こうした過ちを繰り返さないためには、悲惨な歴史の事実を語り継いでいかなければなりません。

今年を終戦から70年の節目の年です。その当時を知る方からの体験談や残されている資料を通して、現在の、そしてこれからの平和の尊さを考えてみませんか――。



少年がみた戦争

昭和20年の戦争末期、久保勲さんが5歳の頃に体験された戦争のことを話してくださいました。

忘れられないあの日

私が記憶しているのは、日本の敗戦が色濃くなっていた5歳の頃です。

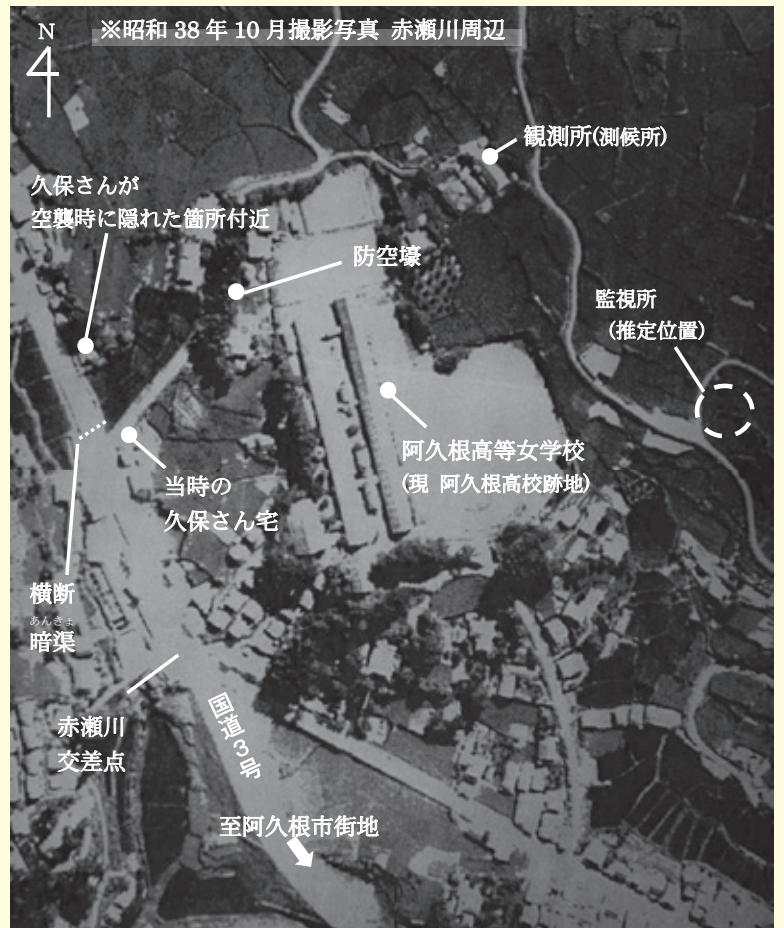
当時、私の家は国道3号の赤瀬川交差点付近に建っており、家の横には当時の阿久根高等女学校（現在の阿久根高校。（以下「女学校」と言います。）の裏門に通じる小道がありました。また、女学校のすぐそばには、気象を観測する観測所（現在の阿久根特別地域気象測候所）もありました。

もつと言えば、女学校から約300mのところには「監視所」と呼ばれる建物がありました。そこでは敵機を察知するレーダー役が配置され、双眼鏡で目視し、東シナ海を遊弋している空母から出水の飛行場を攻撃に来る艦載機を監視していたと思います。機影を視認したら当時の農道館（現在の鶴翔高校）に有線で連絡し、そこから出水の航

空基地に報告したのでしょうか。

さて、父がいつものように仕事に出かけた5月のある日、警戒警報のサイレンが鳴ったので避難準備をしていたら、すぐに空襲警報に変わって女学校に米軍戦闘機の機銃掃射が始まりました。防空壕までは距離があり避難に間に合わないと、母、妹2人とお灸のため大林から泊まりに来ていた祖母と一緒に庭の馬小屋に逃げ込んで壁際に身を寄せて銃撃が終わるのを待ちました。

外からは空を飛ぶ戦闘機の大きなエンジン音と「ダダダダ」と銃撃の音が聞こえ、恐怖でガタガタと震えていたことを覚えています。また、祖母も「死ぬのは今じゃろかい。」と念仏を唱えながら泣いていたことも覚えています。機銃弾が頭上の壁を貫通するので本当に生きた心地はしませんでした。敵機は、一度攻撃を終え、体勢を整えて再び攻撃するまでに時間が



かかるので、攻撃が止んだ一瞬を見計らい、「今だ。」と母の一声で、全員で家の前にある石造りの横断暗渠（地下排水溝）の入口まで走りました。そこは約3mある段差のところであり、ハシゴで降りる構造だったので、祖母から順に降りていき、最後に私が降りる番となったところで、再び敵機の機銃攻撃が始まりました。私は降りるのをやめて、約50m先にあった木橋の下に走って逃げこみ、そこで身を隠してやり過ごしました。

しばらくすると、遠くから「勲！」と私の名前を何度も呼ぶ大きな声が聞こえました。私がいななくなったことを母から聞いた父が仕事場から抜け出して私を探していたのでした。

私は、橋から出て父のもとへ駆け寄ると、父はほっとした表情で私を見つめ、強く手を握りながら私を連れて家路につきました。怖かったあの日のことは今でも、そしてこれからも忘れません。



昭和20年8月12日午後3時30分頃に阿久根市街地は空襲に遭いました。

ダグラスA-20機やロッキードP-38機など27機の戦闘機が来襲し、市街地は大きな被害を受け、被害については、850戸の家屋が全焼し、14名の方が犠牲になりました。

その後、女学校への空襲が激しくなったので大林にある祖母の家に疎開する事になりました。馬の飼育もあり、父とは別居する事になりましたが、幸いなことに自宅には空襲による大きな損傷もなく、無事でした。

疎開する前に、陣地構築のため駐屯していた5人の兵隊さん達に、母の手作りのダゴ(小麦粉を練り、さつまい芋を輪切りにして包んで茹でた食べ物のこと)を差し入れ、疎開することこれまで貴重なお菓子をくれるなど親しくしてくれたお礼を伝えました。すると、兵隊さん達は別れを惜しんでくれて、一列に並んで歌を歌ってくれました。

カラオケが流行り始めた頃に知ったのですが、そのとき歌ってくれたのは「愛馬進軍歌」という軍歌で、歌詞には私の名前も入っていました。

「お前の背に日の丸を立てて入城この凱歌 兵に劣らぬ 天晴れの勲は永く忘れぬぞ」

そして終戦へ・・・

8月12日の午後3時30分頃に、阿久根の市街地が燃えていると聞いたので、その方向が見える丘まで行くと確かに黒い煙がはつきりと見えました。そのあと国道に出たらシャレキ(荷車)に荷を積んで、煤で黒い顔になり泣きながら歩いている人達を見ました。

そして、8月15日に母の兄の家で玉音放送を聴きました。地区に一つしか無いラジオの前にみんなで正座して聴いていて、幼かった私には全然意味がわかりませんでした。その後で母から戦争に負けた事を聞き、同時にもうこれから空襲が無い事を聞かされて、心底嬉しい気持ちになったことを覚えています。

数日後、疎開先から自宅に戻り、母と市街地を見に行ってみると、阿久根駅周辺に建つ家は4、5軒残っているだけで焼け野原となっていました。

● interview



くぼ いさお
久保 勲さん
(鶴見町在住・75歳)

いま日本は本当に平和になったと思います。

どう考えても、戦争は2度と起こしてはいけません。あんな馬鹿なことは2度と…。

◎1945（昭和20）年8月12日 阿久根地区空襲

◎悪夢の1945年

阿久根の戦災を顧みる

阿久根市が攻撃を受けたのは、戦局が一段と厳しくなった1945年3月からで、それから8月まで阿久根地区は 毎日のように米軍艦載機の来襲が続いていました。

【主な戦災】

5月13日 折多小学校空爆

- ・ 小学校全焼
- ・ 1人死亡、負傷者不明

5月13日 折口変電所付近、列車襲撃

- ・ 1人死亡、1人負傷ほか不明

5月13日 桑原城地区空爆

- ・ 焼失家屋22棟
- ・ 1人重傷、牛2頭死

6月26日 大川駅付近、列車襲撃

- ・ 2人死亡、50数人重傷

8月12日 飛松地区、空襲

- ・ 36戸・106棟全焼
- ・ 死傷者なし、牛3頭死

8月12日 阿久根地区、空襲

- ・ 850戸全焼
- ・ 死傷者14人、負傷者不明



鹿児島県立阿久根高等女学校教務日誌から抜粋

※日誌から当時の学校の様子や被害状況が伺えます。

1945（昭和20）年5月13日日曜日 天気・晴れ

※午前6時 空襲警報

※午後6時 解除

・ 午前8時15分

敵艦載機2機東から引き続き同2機西南より機銃掃射

・ 御神影御安泰（奉還）

・ 被弾 校舎122 外発116

・ 被害 軽微なり

1945（昭和20）年6月26日日曜日 天気・曇り雨

※教室朝礼に引き続き義勇隊編成中

敵機（牛ノ浜大川方面）来襲 直ちに待避

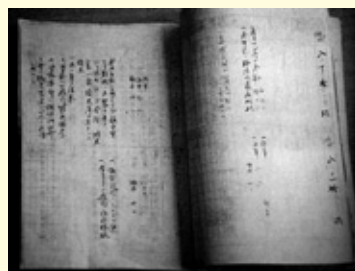
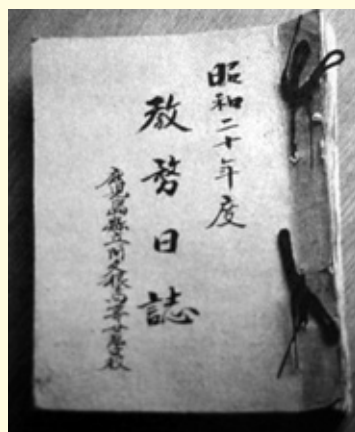
明日までに次の通り決定

・ 4年晴天—高尾野動員—雨天休み

・ 月、水、金 1年2年出校授業（数学・国語・被服）

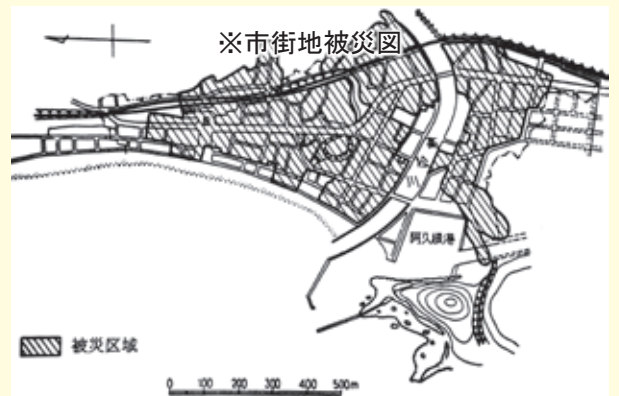
・ 火、木、土 1年3年出校授業（数学・国語・被服）

・ 神訓 特別指導



「阿久根市の空襲」（平成14年3月阿久根市発行）から抜粋

●市街地被災について



8月12日、空襲を受けた阿久根市街地は、阿久根町役場、駅、郵便局などを含め、95〜97%が焼失しました。

生存者は、それぞれの家で防空壕（地下型や土手敷型）を掘るなど自衛手段をとっていたり、被害を受けない他地区へ疎開し、空襲を逃れていました。

終戦を迎え、住む家や食糧もなく、何から手を付けていいか途方に暮れるばかりでした。

●復興への軌跡

市街地の焼け跡の片付けを駅から大丸町までの一帯を約2年かけて行いました。焼土のがれきは相当の量にのぼり、道路構造や高松川岸、海岸の埋め立てに有効利用しました。

1945年 阿久根駅一帯
 1946年 本町一帯
 1947年 大丸町一帯

また、片付けと同時に、土地区画整理事業を1946年から1952年の7年間で施行完了し、町の整備を行いました。



ともも
学友を偲ぶ

1945年6月26日、列車で下校中、大川駅付近で空襲を受け、命を落とした場史郎さんと神川友二さんの慰霊祭が、命日の6月26日、学生当時から友人の船元謙一

さんなど7名が集まり、大川の大昭寺で執り行われました。また、出席された池田孝記さんは友を偲び、次の詩をささげました。

遠き日の通学列車空襲に学友絶えし
 七十路経ては戦禍跡吊ふ

池田 孝記



故 神川 友二さん



故 的場 史郎さん





第31回「海の日」記念

海の子カーニバル 全員完泳！

海

の日にちなんだイベントとして「海の子カーニバル」

が、7月20日に行われました。

当初、阿久根大島から五色浜海岸までの約3kmを遠泳する予定と
していましたが、当日は、悪天候のため、五色浜沖の周回コースに変更して実施されました。

参加した小中学生28人は、堤防から保護者が見守る中、伴泳する指導者の応援を受け、隣の仲間と



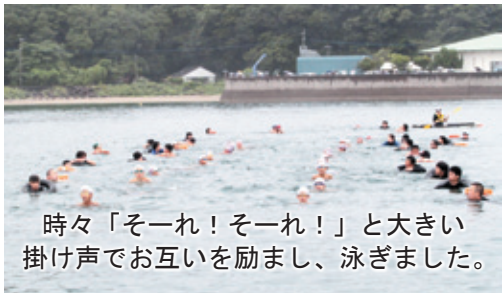
励ましあいながら、全員が約1時間を泳ぎきりました。

参加者らは海岸に着くと、泳ぎきった喜びで全員、笑顔でいっぱい表情でした。

その後、準備されたおにぎりやぜんざいをほおばりながら、自らの泳ぎを振り返るなど、達成感にひたっていました。



練習したことを全て出し切るど力強く宣誓する野添流聖さん



時々「そーれ！そーれ！」と大きい掛け声でお互いを励まし、泳ぎました。



エフエム鹿児島主催

シーサイドステーションin阿久根 ラジオ公開生放送、ビーチバレー 大盛況！

7

月20日、エフエム鹿児島主催の「シーサイドステーションin阿久根」が脇本海水浴場で開催されました。

当日は、あいにくの天気となりましたが、子どもから大人まで約300人が、ラジオ公開生放送、ビーチバレー大会、宝探しゲームなどの催しを楽しんでいました。

当日は、あいにくの天気となりましたが、子どもから大人まで約300人が、ラジオ公開生放送、ビーチバレー大会、宝探しゲームなどの催しを楽しんでいました。



29チームが出場し、熱戦を繰り広げました。



ラジオ放送は楽しくにぎやかに行われました。



宝探しゲーム
黄色いピンポンボールを砂の中から見つけ出します。



種目	氏名 (学校)	記録
5年男子25m自由形	牧内 天優 (阿久根小)	20秒 8
5年女子25m自由形	小田 葵 (阿久根小)	23秒 2
5年男子25m平泳ぎ	北川 春樹 (阿久根小)	29秒 6
5年女子25m平泳ぎ	倉津 優香 (阿久根小)	30秒 2
5年男子25m背泳ぎ	牧内 天優 (阿久根小)	25秒 9
5年女子25m背泳ぎ	嶋本 侑夏 (折多小)	25秒 7
5年男子50m自由形	市成 擢斗 (鶴川内小)	39秒 8
5年女子50m自由形	洲崎 祐萌 (脇本小)	47秒 9
5年男子50m平泳ぎ	市成 擢斗 (鶴川内小)	51秒 5
5年女子50m平泳ぎ	小村ひまわり (脇本小)	1分 00秒 8
5年男子50m背泳ぎ	西園 邦正 (西目小)	1分 09秒 8
5年女子50m背泳ぎ	野村 華蓮 (西目小)	1分 19秒 6
5年男子50mバタフライ	白坂 大輝 (阿久根小)	51秒 0
5年女子50mバタフライ	田畑 舞 (西目小)	1分 23秒 4
6年男子50m自由形	白石 晃河 (阿久根小)	43秒 5
6年女子50m自由形	弓場 美貴 (阿久根小)	39秒 9
6年男子50m平泳ぎ	釣井 優斗 (折多小)	53秒 9
6年女子50m平泳ぎ	堀切 千愛 (阿久根小)	55秒 3
6年男子50m背泳ぎ	佐潟 智 (西目小)	52秒 2
6年女子50m背泳ぎ	弓場 美貴 (阿久根小)	42秒 8
6年男子50mバタフライ	木下 翔斗 (阿久根小)	46秒 0
6年女子50mバタフライ	猿楽 明花 (阿久根小)	37秒 7
6年男子100m自由形	野添 流聖 (阿久根小)	1分 20秒 8
6年女子100m自由形	猿楽 明花 (阿久根小)	1分 19秒 5
6年男子100m平泳ぎ	野添 流聖 (阿久根小)	1分 35秒 8
6年女子100m平泳ぎ	桐野 美鈴 (脇本小)	2分 00秒 6
男子200mリレー	阿久根小 (野添 流聖、木下 翔斗、 白坂 大輝、白石 晃河)	2分 50秒 5
女子200mリレー	阿久根小 (堀切 千愛、猿楽 明花、 弓場 美貴、富吉 悠愛)	2分 55秒 3
男子200mメドレーリレー	阿久根小 (野添 流聖、木下 翔斗、 白坂 大輝、白石 晃河)	3分 13秒 9
女子200mメドレーリレー	阿久根小 (堀切 千愛、猿楽 明花、 弓場 美貴、富吉 悠愛)	3分 11秒 8

第50回 阿久根市小学校 水泳記録会



第50回阿久根市小学校水泳記録会が、7月23日に、B&Gプールで開催されました。

市内各小学校から選ばれた児童たちは、保護者や先生などの大きな声援を一身に受けて、懸命に泳いでいました。

なお、主な大会記録は、表のとおりです。(敬称略)

第32回 脇本小 遠泳大会をプールで開催

7月12日、脇本小学校の伝統行事である同校PTA主催の第32回遠泳大会が、同校内にあるプールで行われました。

例年、深田港から脇本浜までの脇本湾内で行われますが、今年は台風接近の影響から会場が変更されました。

保護者や先生たちが大きな声援を送る中、大会にあわせて一生懸命に練習してきた3年生以上の38人の子どもたちが、それぞれ200m、500m、1kmのコースに分かれ、全員無事に完泳しました。

1kmを泳いだ6年生の山中萌夢やまなかもゆむさんは、「放課後なども使い、みんなとたくさん練習しました。初めて長い距離を泳いだけど、泳ぎきれて良かったです。」と話していました。



◀隣にいるパートナーを励まし合いながら泳ぎました



脇本小 ヒラメ稚魚 放流 折多小

6月22日に脇本小の児童が脇本漁港で約6,500尾、翌23日には折多小の児童が折口海岸で約2,000尾のヒラメの稚魚を放流しました。
バケツに体長約10cmの稚魚を入れ、海に放つと「無事に大きくなってね!」と言いながらゆつくりと泳ぐヒラメを見送っていました。



豆知識

ヒラメもカレイも生まれたばかりは他の魚と同様に左右に目がついています。

そして遊泳期から海底生活に移る前に、片方の目がもう片方の目に寄っていきます。

生まれてから目が移動する魚なのです。



西目小・尾崎小 地引網で交流



保護者が見守る中、両校の児童が力を合わせて「よいしょ!」の掛け声で網を引いていました。

6月23日、西目小の児童50人と尾崎小の児童12人が高之口海岸で地引網体験をして交流しました。

地元漁師が仕掛けた網を二手に分かれ、力を合わせながら約20分かかってたぐり寄せていました。

その後、とれたアジやタイなどの魚について漁協の方から説明があり、児童たちは興味深そうに聞き入っていました。

脇本海水浴場清掃活動 阿久根ロータリークラブ・ロータリーアクトクラブ

7月19日、阿久根ロータリークラブや阿久根ロータリーアクトクラブの会員たち30人が脇本海水浴場で、清掃活動を行いました。

阿久根ロータリークラブ会長の日笠山^{ひがさやま}大さんは、「この海水浴場でイベントがあると聞き、来場者に阿久根の海水浴場はきれいなんだと感じてほしくて企画しました。この活動は今後も続けていきたいです。」と話されました。





折 打ったボールが右往左往 多小高齢者クラブと交流

7月9日、折多小学校3年生が、高齢者クラブ13人と一緒に、同校の校庭でグラウンド・ゴルフを楽しみました。

初めてプレーする児童が多く、最初は上手に打つことができませんでしたが、クラブ会員の方々に丁寧に教えてもらい、とても上手になりました。また、クラブ会員の方々も児童が上手になったところを見て、とても喜んでいました。



先輩・後輩みんな仲良し 脇本地区子ども会球技大会開催



7月19日、脇本地区子ども会育成会が主催する球技大会が、三笠中学校グラウンドで開催されました。

競技内容はグラウンド・ゴルフで、三笠中学校と脇本小学校の児童・生徒が混成された27チームに分かれ、2ラウンドを競い合いました。優勝したのはホールインワンを3回も記録した植田敦士さん（三笠中3年）がいる瀬之浦上チームでした。植田さんは、「中学生生活最後の出場でしたが、いい思い出になりました。」と話しました。

脇本小 京セラグループ環境出前授業 電気から環境問題を学ぶ



7月8日、脇本小学校で、4年生から6年生の児童を対象にした京セラグループ環境出前授業が行われました。

授業では、太陽電池を使った実験を通して電気の流れの仕組みを学習し、また電気の使用と地球環境問題との関連性などもわかりやすく説明され、児童たちは電気について理解を深めていました。4年生の新穂亨也くんは、「電気がいろいろわかり楽しかったし、地球環境のことも考えて節電を心がけたいです。」と話していました。

3校（大川小・田代小・尾崎小）集合学習 他校のお友達といっばい遊んだよ



6月30日、大川小・田代小・尾崎小の3校の全校児童総勢44人が、大川小で集合学習を行いました。

2学年ずつ（1・2学年、3・4学年、5・6学年）に分かれて体育などの授業や石に絵を描くストーンペインティングなどを通して、他校児童と楽しく交流していました。

他校の友達がたかくさんできて、とても楽しかったです！





青少年のための芸術鑑賞事業 バレエへの招待

7月8日、阿久根市民会館に市内の各中学校の生徒たち約580人が集まり、鹿児島バレエ協会によるクラシックバレエを鑑賞しました。音楽にのせた美しい演技に、生徒たちは感動していました。



沿線の景色を彩る カノコユリ、綺麗に咲きました

尻無地区の肥薩おれんじ鉄道沿いの土手一面に自生した約1,000本のカノコユリが綺麗に咲きました。近くに住む大田常市さん(83)は、訪れる人に喜んでもらえるようにと、20年以上も雑草を刈るなど手入れを続けており、「ここに咲くカノコユリは私の生きがいです。これからもたくさんの方が楽しんでもらえれば嬉しいです。」と話されました。



第65回 社会を明るくする運動 出発式



7月1日、「社会を明るくする運動」の出発式が、市役所で行われ、阿久根地区保護司会から市に運動協力の要請書が手渡されました。
「社会を明るくする運動」とは、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、みんなで力を合わせ、犯罪や非行のない社会を築こうとする運動です。

阿久根市さわやかクラブ連合会主催 グラウンド・ゴルフ大会 開催

7月10日、市総合運動公園ソフトボール場で、市さわやかクラブ連合会が主催するグラウンド・ゴルフ大会が開催されました。大会には、市内在住の会員約210人が参加し、44チームに分かれて2ラウンドの合計点で競われました。
優勝は、団体の部では、段長寿会Bチームで、個人の部では、瀬久則さん(田代かず会A所属)でした。





防災をみんなで考える 防災講演会



県防災専門アドバイザー
まえだ いちろう
前田 一郎 さん
(MBC ウェザーキャスター)



県地域防災アドバイザー
かしわぎ よしあき
柏木 義昭 さん
(市防災アドバイザー)

○災害避難時持ち出し品の例

番号	品名
1	懐中電灯
2	お金
3	洗面用具 (歯ブラシ、タオル、石鹸など)
4	いつも飲んでいるお薬
5	簡単な着替え
6	保険証など
7	非常食 (チョコレート、長期保存可能なお菓子)

- ※ 以上のような品をリュックサックに入れておきましょう。なお、リュックサックは防水タイプが良いです。
- ※ 避難時は両手を自由に動かせるようにしておきましょう。

7月11日、県防災専門アドバイザーの前田一郎さんと県地域防災アドバイザーの柏木義昭さんを講師に招き、阿久根市民会館で防災講演会が開催され、約320人が集まりました。

前田さんは、気象庁を退職後、現在はMBCウェザーキャスターとして活躍されています。講演では、県内の過去の天気を題材に、台風などにより災害が発生しやすいので、災害に備えるため、家庭でできる防災方法などを話されました。

また、柏木さんは、本市の防災アドバイザーでもあり、防災や減災活動のリーダーとして、市の出前講座で講義するなど幅広く活躍されています。

講演では、災害から身を守るためには、自分たちの住んでいる地域をよく知り、気象情報に耳を傾け、危ないと思ったらすぐ避難することが重要だと話されました。

また、自分だけでなく隣近所の方々とも協力し、地域は自分たちで守るということ意識づくりが大事であるとも話されました。



西平良将市長と
渡邊尋さん(左)と江口恭平さん(右)

AFC ポルトス所属選手 鹿児島県代表選出に2名

7月17日、渡邊尋さん(阿久根小6年)、江口恭平さん(大川小4年)が、サッカーの県代表選手に選出され、その報告のため、市役所を訪れました。

渡邊さんは、鹿児島県トレンセンU-12のメンバーとして、7月29日から8月2日まで静岡県に遠征し、また、江口さんは、8月11日、12日に鹿児島U-10チャレンジトレセンのメンバーとして広島県に遠征し、全国都道府県のチームと戦い活躍しました。

今後、ますますの活躍が楽しみです。



鶴翔高校の“いま”を伝える！

鶴翔 News

Vol. 4

Topic 「食品技術科」

the course of food technology



阿久根市内唯一の高校「鶴翔高校」。そこで過ごす生徒たちの素顔に迫ります。今回は、食品技術科の取組みや部活動の活躍をお伝えします。

食品技術科は、「3年A組の®」シリーズをはじめ、積極的に地域の活性化に取り組んでいます。

「阿っくん弁当」作製

南日本新聞および商工観光課から依頼があったことがきっかけで、市観光PRキャラクター「阿っくん」のキャラ弁を作製し、南日本新聞に掲載されました。作製にあたっては、食品技術科2年生32人がアイデアを出し合い、阿久根の特産品をギュッと詰め込みました。

顔：鹿肉巻きおにぎり
ツノ：きびなごから揚げ
耳：阿久根産つけあげ
ほか、鶴翔コロッケ3種味（フレン・チーズ・カレー）など



7月19日、南日本新聞に掲載

うまか甲子園出場

新メニュー



鶴翔ポテト

3年A組シリーズと鶴翔コロッケ



8月22日、23日に博多阪急デパ地下食品売り場で、九州各県代表の高校約22校が出場し、地域の食材を生かし商品の販売実習を行う「第4回うまか甲子園」が開催されます。昨年は、「3年A組の®」シリーズのほか、新たに開発した「鶴翔コロッケ」を出品したところ、大盛況でした。今回は、前回の商品に加え、赤土ばれいしよと阿久根のタカエビを組み合わせで開発した「鶴翔ポテト」も出品する予定で、昨年よりも多くの賑わいを期待しています。

「3年A組の®」食のまち阿久根のジビエ肉PRプロジェクト

「地域協働による専門高校活性化プラン」の指定校に名乗りをあげ、ジビエ肉の特色を生かす工夫を重ねているところです。現在、鶴翔サンドは試作にこぎついで、次の商品も開発中です。「食のまち」阿久根の目玉となるような商品の年内完成を目指します。

「鹿肉のコンフィ」の試食会の様子
※コンフィ：塩をすり込み、オイルの中で低い温度でじっくり加熱する調理法



県内公立高校初！ エアシャワー完備の加工棟



加工棟へは、必ずエアシャワーを使用してから入室します。

食品加工棟の第一期改修が、今年の春に完了しました。改修によって、より「安全」「安心」な加工食品を作ることができず。県内の高校では初めてのエアシャワーと床面フルドライが導入されました。生徒たちは、「私たちの自慢の豚みそを清潔できれいな加工室で作ることができ、異物混入など衛生管理に対する意識が以前より高まりました。」と話しています。

県内で初めてエアシャワーを導入した改修であることから、県教育委員会学校施設課は、「県内の農業高

「3年A組の」シリーズ 出張販売を行います

市内のお店で販売していますが、イベントなどでも出張販売します。
(変更の可能性があります。)

- ◇9月27日(日) みどこい秋まつり
- ◇10月16日(金) 青春市場inドルフィンポート (鹿児島市)
- ◇11月14日(土) 飛翔祭(鶴翔高校)
- ◇12月12日(土) ~13日(日) 阿久根市産業祭 など

校や水産高校が改修工事を行う際のモデル校としていきたい。」と話しています。

食品技術科では、衛生管理を徹底した環境のもと、より安全で高品質の様々な商品づくりに努めています。なお、現在進められている第二期工事は、来春に完了予定です。それまでの間、豚みその製造ができませんので、品薄になることが予想されます。皆様には、御迷惑をおかけしますが、しばらくお待ちください。



陸上競技部

九州陸上競技選手権大会出場



8月21日から沖縄市で開催される九州陸上競技選手権大会に、大河光さん(3年・女子七種競技)と桑田純さん(3年・110mハードル)の2名が出場します。大河さんは「沖繩の暑さに負けないように、また、2020年の東京オリンピックを目指せるよう頑張ります。」桑田さんは「自信を持って頑張ります。」と大会への意気込みを話しました。また引率する永田宏一郎教諭は「今大会が高校での部活動の集大成となります。沖繩の地で思う存分プレーし、青春の1ページを飾ってほしいです。」と話されました。

バレー部

天皇杯・皇后杯全日本選手権大会準優勝



7月12日、天皇杯・皇后杯全日本選手権大会県予選会で、強豪ひしめく中、見事準優勝しました。日頃から「日本一のサーブ」「日本一のキヤッチ」「日本一の粘り」を目標に基本重視の練習を行い、さらに県内の強豪校との練習試合を重ねてきた成果が出ました。

10月30日から第68回全日本高等学校選手権大会(春高バレー)県予選が行われるので、「日本一の笑顔」も心がけながらコート駆けまわり、県予選では優勝を目指します。



域おこし 協力隊

石川秀和さん 細原裕香さん 就任しました



7月21日、国がすすめる「地域おこし協力隊」の隊員として石川秀和さんと細原裕香さんの2人が就任しました。

京都市から本市へ移住することから2人には、県外からの視点を生かして、地域活性化の新たな起爆剤としての活躍が期待されます。配属先は市商工観光課で、市の情報発信や民泊事業の充実化、新たな観光地づくりの発掘などに取り組みんでいきます。

石川さんは、京都市で古いビルなどを再生する建築デザイン会社の代表で、細原さんは同社のグラフィックデザインを担当していました。

石川さんは、「これまでの経験を生かしながら、民泊事業の充実化や観光地づくりの提案など行い、阿久根市の活性化のために頑張っていきたいです。」と話され、また、細原さんは、「阿久根の素材をどんどん見つけて、発信していきたいです。また、阿久根に来てもらえるような仕組みづくりもしていきたいです。」と意気込みを話されました。

みなさん、よろしくお願いします。



たくさんの人と出会いながら、阿久根の魅力を発信していきたいです。

- 氏名 いしかわ ひでかず 石川 秀和
- 年齢 40歳
- 出身 京都市
- 市の第一印象

人がとても温厚。でも、なかには豪快な人もいて楽しいですね。

阿久根で感じる良いところをどんどん伝えていきたいです。

- 氏名 ほそはら ゆか 細原 裕香
- 年齢 35歳
- 出身 京都市
- 市の第一印象

水や魚がとても美味しいです。山や海など自然がとても豊かな印象です。





阿久根市の取り組みなどについてお知らせします。

南九州西回り 自動車道



南九州西回り自動車道 阿久根川内道路建設促進協会 設立総会

7月9日、阿久根市と薩摩川内市、県北薩地域振興局で構成する南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協会の設立総会が市民会館で開催され、会長に西平良将市長、副会長に岩切秀雄薩摩川内市長と決定したうえで、国土交通省九州地方整備局への要望活動を含めた事業計画などが承認されました。

これまで以上に連携の強化を図りながら道路の早期完成に向けて活動していくこととなります。

鳥獣被害防止総合対策交付金の 予算などの措置に係る要望

7月15日、自民党有志議員による鳥獣食肉利活用推進議員連盟の会長を務める石破茂地方創生担当相の事務所を訪れ、要望書を提出しました。

主な内容は、これまで活用してきた国が示す鳥獣被害防止総合対策交付金の予算措置が今年10月以降が不透明であることから、事業の継続を要望するものです。

本市では、鹿や猪などによる被害が多発しており、特に農家へ深刻な被害があることから、今後も積極的に国へ強く要望していきます。

市談独 国へ要望活動



あくねボンタンロードレース大会 の開催日が12月6日(日)に決定

7月15日、第32回あくねボンタンロードレース大会実行委員会が行われ、今年は12月6日(日)に開催することが決定しました。大会の詳細については、後日、広報誌および市のホームページ等でお知らせします。

※問い合わせ先

あくねボンタンロードレース大会実行委員会
事務局（阿久根市体育協会事務局内）

☎0996-73-4649

ボンタンロードレース 大会開催日決定



ボンタン路を駆けぬげる参加者
(昨年度)

12桁の
個人番号を
一人ひとり
にお届けします

始まります マイナンバー制度

10月から



マイナンバーキャラクター
マイナちゃん

まずは住所の確認を

マイナンバーは、住民登録されている全ての人に12桁の番号をお知らせする「通知カード」が郵送されます。

そのため、現在お住まいの場所と住民票の住所が異なる場合、「通知カード」を確実に受け取ることができないことがありますので、必ず自分の住所を事前に確認しておきましょう。

なお、「通知カード」は、10月以降、簡易書留で送付されます。

通知カードは大切に 保管してください

通知カードは、転入や転出などさまざまな事務手続きが必要ですので、絶対になくさないようにしてください。

また、個人情報ですので、他人に教えたりコピーを渡したりせず大切に保管してください。

【国】 民の利便性を高め、公平・公正な社会を実現すること

を目的とした制度です。
マイナンバー制度の導入により、各種申請時に必要な所得証明書などの添付書類が不要になるなど行政手続きが簡素化され、市民の負

担が軽減されます。

また、所得状況や年金の受給状況などの情報が把握しやすくなるため、本当に困っている人へのきめ細やかな支援の実施などが期待されています。

公平・公正な社会の実現

所得や他の行政サービスの受給状況を把握しやすくなり、脱税や不正受給を防止するとともに、本当に困っている人にきめ細やかな支援を行うことができます。

行政の効率化

行政機関などで、さまざまな情報の照合や入力などにかかっている時間や労力が、大幅に削減されるとともに、より正確に行えるようになります。

国民の利便性の向上

添付書類の削減など、行政手続きが簡素化され、負担が軽減されます。情報提供等記録開示システムによる情報の確認や提供などのサービスを利用できます。

◇ほかにも…

- 年金、雇用保険、医療保険の手続き、生活保護や福祉の給付、確定申告などの税の手続きなど、法律で定められた事務に限って、マイナンバーが利用されます。
- 民間事業者でも、社会保険、源泉徴収事務など法律で定められた範囲に限り、マイナンバーを取り扱います。

法人には法人番号が 通知されます

法人の会社などには、1法人1つの法人番号（13桁）が指定され、登記上の所在地に通知されます。番号の通知後は、マイナンバーとは異なり、原則として公表され、どなたでも自由に利用できません。

なお、法人番号は、株式会社などの法人に指定され、法人の支店などや個人事業者の方には指定されません。

最新情報は…

◇マイナンバーホームページ

マイナンバー

◇コールセンター(全国共通ナビダイヤル)

マイナンバー
☎0570-20-0178

※通話料がかかります。

※平日9:30～17:30

(土日祝日・年末年始をのぞく)

働く女性の家 後期主催講座の御案内

申込締切
8月28日(金)

※受講資格 18歳以上の市内在住または在勤の女性(高校生不可)
※無料の託児(満2歳~未就学児)を希望される方は、事前に予約してください。

<p>暮らしに役立つマネー講座 (全5回) おすすめ</p> <p>目指せ、マネーの達人! ファイナンシャルプランナーCFP®とお得なお金の知識を学びましょう。</p> <p>◆開催日 平成28年1月16・23・30日 2月6・13日(土)</p> <p>◆定員 20名</p> <p>◆開催時刻 14:00~15:30</p> <p>◆受講料 無料</p> 	<p>体幹エアロ (全8回) NEW</p> <p>音楽にあわせて体幹トレーニングやレジスタンストレーニングを行い、基礎代謝の高いカラダを作りましょう。</p> <p>◆開催日 平成28年1月8・15・22・29日 2月5・12・19・26日(金)</p> <p>◆定員 20名</p> <p>◆開催時刻 19:00~20:00</p> <p>◆受講料 無料</p> 	<p>手ごねで挑戦 調理パン (全6回) おすすめ</p> <p>大人も子どもも大好きな調理パンを手ごねで作ってみませんか? 初心者の方、大歓迎です。</p> <p>◆開催日 9月30日、10月14・28日 11月11・25日、12月9日(水)</p> <p>◆定員 16名</p> <p>◆開催時刻 9:30~12:00</p> <p>◆材料費 700円程度/回</p> 
<p>プロに学ぶ片付けテクニック (全3回) NEW</p> <p>毎日を心地よく暮らすためのアイデアを収納整理アドバイザーから学んでみませんか?</p> <p>◆開催日 9月19日、10月17日、11月21日(土)</p> <p>◆定員 20名</p> <p>◆開催時刻 10:00~11:30</p> <p>◆資料代 500円程度</p> 	<p>セルフ・リンパドレナージュ (全3回×2コース) 大人気</p> <p>顔やボディの老廃物を流す方法を学び、すっきりボディを目指しましょう。</p> <p>◆開催日 ①10月8・15・22日(木) ②11月7・14・21日(土)</p> <p>◆定員 各コース8名</p> <p>◆開催時刻 14:00~15:30</p> <p>◆資料代 1,000円程度</p> 	<p>おうちで楽しむ お菓子づくり (全3回) NEW</p> <p>お家で手軽に作ることができる美味しいお菓子を学びましょう。</p> <p>◆開催日 10月30日、11月6・13日(金)</p> <p>◆定員 16名</p> <p>◆開催時刻 10:00~12:00</p> <p>◆材料費 500円程度/回</p> 
<p>ウォーキング講座 (全3回) NEW</p> <p>健康のために、効果が実感できるウォーキング方法を学びましょう。</p> <p>◆開催日 10月23・30日、11月6日(金)</p> <p>◆定員 20名</p> <p>◆開催時刻 18:30~20:00</p> <p>◆受講料 無料</p> 	<p>笑いヨガ (全2回) NEW</p> <p>ヨガの呼吸法に「笑い」の要素を取り入れた笑いヨガを体験してみませんか?</p> <p>◆開催日 平成28年1月20・27日(水)</p> <p>◆定員 16名</p> <p>◆開催時刻 10:00~11:00</p> <p>◆受講料 無料</p> 	<p>平野ルミ子さんと作る Xmas ケーキ(全1回) 大人気</p> <p>アクネ大使平野ルミ子さんと簡単ヘルシーなXmas ケーキを親子で作りましょう。</p> <p>◆開催日 12月12日(土)</p> <p>◆定員 親子8組</p> <p>◆開催時刻 13:30~15:00</p> <p>◆材料代 1,000円程度</p> 
<p>洋風しめ縄づくり (全1回) 大人気</p> <p>来年のお正月は、手作りの洋風しめ縄で飾り付けてみませんか?</p> <p>◆開催日 12月5日(土)</p> <p>◆定員 15名</p> <p>◆開催時刻 10:00~12:00</p> <p>◆材料代 2,000円程度</p> 	<p>省エネ応援! 保温調理講座(全2回) おすすめ</p> <p>今年の冬は保温調理に挑戦! 保温カバー作りと保温調理を学びます。</p> <p>◆開催日 12月1・15日(火)</p> <p>◆定員 12名</p> <p>◆開催時刻 10:00~12:00</p> <p>◆材料代 1,000円程度</p> 	<p>複数申込可。申込多数の場合、抽選を行います。受講決定は、後日ハガキによりお知らせします。</p> <p>【申込・お問い合わせ】</p> <p>◆働く女性の家 TEL・FAX 73-3769</p> <p>◆企画調整課 TEL 73-1215(直通) FAX 72-2029</p>

講座申込書(キリトリ)

希望講座名	第1希望		第2希望		第3希望	
申込者氏名						(歳)
住所	阿久根市			連絡先 (自宅・携帯)		
職業の有無	有・無	託児を希望の方	お子様の氏名		男・女(歳)	

平成27年国勢調査 実施します

9月10日(木)から調査員が
全世帯を訪問します。



◇調査対象

平成27年10月1日午前0時現在
で、国内に常住するすべての人
(外国人を含む。)および世帯。

◇調査の流れ

①まずインターネット回答を受け
付けます。(パソコン、スマート
フォンで回答可)

※回答のための書類を調査員
が訪問しお配りします。

※回答受付時期

9月10日～9月20日

②インターネットで回答されな
かった方を対象に、調査員が訪
問し、回答用紙を配布および回
収します。

※配布時期 9月下旬

※回収時期 10月上旬

◇個人情報厳守されます。

調査員および調査関係者には守
秘義務があり、調査内容の秘密は
厳重に保護されますので、安心し
て調査に御協力ください。

※問い合わせ先

企画調整課統計調査係

☎0996(73)1215

特定計量器定期検査 実施します

9月14日(月)から16日(水)まで。



検査会場に通知書をご持参のう
え受検してください。

また、取引・証明にはかりを使
用している方で定期検査を受けて
いない方はご連絡ください。

また、廃業や業務上ではかりを
使わなくなった場合は、定期検査
を受検する必要はありませんが、
業務の関係上、8月末までにご連
絡ください。

◇検査場所および日時

○大川地区公民館

9月14日(月)

午前10時30分～午後1時

○脇本地区公民館

9月14日(月)

午後2時30分～午後5時

○阿久根市民会館

9月15日(火)

午前9時～午後4時30分

9月16日(水)

午前9時～午後2時

※検査会場には、検査対象計量器
と手数料(現金)をご持参くだ
さい。

※問い合わせ先

商工観光課商工観光係

☎0996(73)1114

商店、スーパーマーケット、食
品加工場、学校、病院などで
取引や証明上の計量に使用する特
定計量器(分銅・おもりを含
む)以下「はかり」という。)は、
計量法により2年に1度、定期検
査を受けることが義務付けられて
います。

このことから、下記の検査日程
で、1トン未満のはかりの定期検
査を実施します。

なお、定期検査対象地区の事業
者および対象者には、計量器定期
検査通知書を事前に郵送します。

ひとり親医療費助成金・ 児童扶養手当の受給者 の方へ



大事な
手続きですね。

◇提出場所

生きがい対策課 児童対策係
(1階南側5番窓口)

◇持参するもの

①ひとり親家庭医療費受給資格者
証・児童扶養手当証書

②印鑑

③平成27年1月1日現在で阿久根
市に住所がない方は、前住所地
の市町村が発行した平成27年度
所得課税証明書

④児童と別居している方は、児童
の住民票謄本(全世帯員分)

⑤ひとり親家庭医療費受給者の方
は、健康保険証(受給者全員分)

⑥児童扶養手当一部支給停止適用
除外事由届出書および添付書類

※対象者には、郵送しています。
(緑色の用紙)

なお、③・④については、6月
の児童手当現況届の際に、提出さ
れている方は不要です。

期間中は、窓口の混雑が予想さ
れます。時間にゆとりを持ってお
越しください。

受 給される方は、毎年8月1日
現在の状況を記載した現況
届を提出する必要があります。

これは、手当を引き続き受給で
きるかを判断する大切な届出です。
この届出がなければ、受給資格が
停止し、8月以降の手当が受けら
れなくなりしますので、必ず提出し
てください。

◇提出期限

8月12日(水)～8月31日(月)

※土日を除く

◇受付時間

午前8時30分～午後7時

※問い合わせ先

生きがい対策課児童対策係

☎0996(73)1248

認知症予防講演会

◇開催日時 9月12日(土) 午後2時15分～

◇場所 市民会館第1会議室

◇内容

『今日から始める認知症予防』

◇開催日時 9月29日(火) 午後6時30分～

◇場所 市民会館第1会議室

◇内容

『身近で支える認知症

～行動・心理症状の適切な対応～』



◇講師

鶴見医院 院長
高野 卓二 医師
(認知症サポート医)

※問い合わせ先

阿久根市地域包括支援センター

☎0996-73-1272



心当たりありませんか??

認知 症は早期発見・早期治療が重要です。認知
症は、現時点では根本的に治すことは難しい
病気ですが、なかには治療可能なものや進行を遅ら
せたり、症状を改善することが可能なものもありま
す。次のような症状が認められたら、かかりつけの医
師や地域包括支援センターへ相談しましょう。

- ・今日の年月日や曜日がわからない。
- ・時間や場所の感覚が不確かになった。
- ・同じことを何回も言ったり聞いたりする。
- ・置き忘れやしまい忘れが目立つようになった。
- ・物の名前が出てこなくなった。
- ・「あれ」「それ」などの代名詞が多くなった。
- ・以前はあった関心や興味がなくなった。
- ・ささいなことで怒りっぽくなった。
- ・財布や大切にしていた物が盗まれたと言う。
- ・急に生活がだらしなくなった。
- ・料理ができなくなった。
- ・少額の買い物の支払いにいつも一万円札を出す。
- ・複雑なテレビドラマの内容が理解できない。

9月10日～9月16日

“自殺予防週間”

自殺を考えている人は、悩みを抱えながらもサインを発していることがあります。身近な人が気づき、支え、そしてつなげることで、かけがえのない命を守りましょう。

**阿久根市の自殺者率は
県や国に比べて高い数値！**

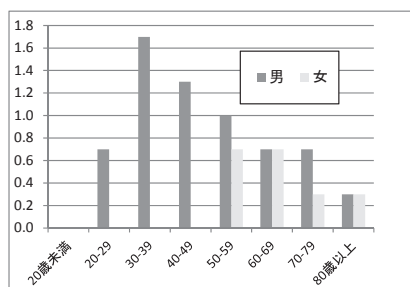
人口動態統計によると平成25年の自殺者数は、鹿児島県は362人、阿久根市は6人で、人口10万人あたりの自殺死亡率は、国が20.7および県が21.5で本市が27.4となっており、国や県を上回っている数値となっております。

**大切ないのちを守るために
私たちが知っておきたいこと**

国や県において自殺が最も多い男性の年代は「40～59歳」です。阿久根市では男性においては「30～39歳」など若い世代の自殺が多い現状です。原因別では、「健康問題」が最も多く、それに次いで「経済・生活問題」「家庭問題」「勤務問題」などが多くなっております。

り、様々な悩みを抱えて「心理的に追い込まれた末の死」である場合がほとんどです。自殺者の多くがうつ病などの精神疾患にかかっていたことも分かっており、心身の健康を保ち心の病と上手に付き合っていくことが大切です。市や社会福祉協議会ではこころの健康相談や経済問題などの相談を実施しています。一人で悩まないで抱え込まず、まずは一度相談してみましょう。

阿久根市内の年齢別自殺者数
(H23-H25の平均)



一人で
悩む前に

相談窓口のご案内



電話相談 こころの健康・いのちの相談

- ◇こころの健康相談統一ダイヤル
(内閣府)
☎ 0570-064-556
- ◇鹿児島県精神保健福祉センター
(こころの問題や病気で困っている方や家族の相談)
☎ 099-218-4755
- ◇鹿児島県自殺予防情報センター
(自殺を考えている方・自死遺族の方の相談)
☎ 099-228-9558
- ◇こころ・つなぎの会～自死遺族会～
(自死遺族の方の分かち合いの会)
☎ 099-218-4755
- ◇阿久根市健康増進課保健予防係
☎ 0996-73-1228

電話相談 借金や生活・法律のこと

- ◇法テラス・サポートダイヤル
☎ 0570-078-374

電話相談 ひきこもりや不登校・いじめのこと

- ◇かごしま子ども・若者総合相談センター
☎ 099-257-8230

面接相談

- ◇定例健康相談
阿久根市保健センター
毎月第2火曜日 9:30～11:00
- ◇心配ごと相談
阿久根市社会福祉協議会
☎ 0996-72-3800



※お問い合わせ先 健康増進課 保健予防係 ☎0996-73-1228

阿久根消防署から

火の取り扱いにご注意

火の不始末に
気をつけてね



家族の帰省やお墓参り、花火などで火を取り扱うことが多くなります。下記のことにご注意しましょう。

また、花火やガスコンの火が、着ている服に着火することがありますので気をつけましょう。

阿久根消防署
☎ 0996 (72) 0119

- 火を使用するときは、その場を離れない。
- 外出するときは、ろうそくの火は必ず消す。
- 子どもには、マッチやライターなどで遊ばせない。
- 花火で遊ぶ場合は、水バケツを用意し、子どもだけで遊ばせない。
- 家の周りには、燃えやすいものを置かない。

阿久根警察署から

情報をお寄せください

大川強盗殺人事件



・約170cm痩せ型
・ほほがこけてる
・当時20～40歳くらい



・約160cm小太り
・色白、ふっくら顔
・当時20～40歳くらい



・白色普通乗用車
・セドリック、グロリア、クラウン、シーマ
・熊本ナンバー

平成9年8月1日午後2時頃に大川の尻無地区で強盗殺人事件が発生しました。しかしながら、まだ犯人が捕まっています。

今さらということではなく、今だから話せることもありま

す。

どんな些細な情報でもかまいませんので、情報をお寄せください。

秘密は守ります。

阿久根警察署
☎ 0996 (73) 0110

【第14回】消費生活コーナー 『個人情報詐欺』

今月号は『個人情報詐欺』についてです。

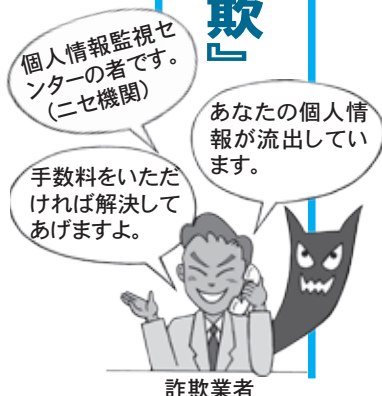
「個人情報詐欺」とは、公的機関などを名乗り、流出した個人情報を削除してあげると持ちかけお金を騙し取ったり、逆に個人情報を聞き出したりする悪質な詐欺です。

企業や公的機関からの個人情報流出事件に乗じて、最近全国で被害や相談が急増しています。

具体的な手口の事例は次のようになります。

① あたかも公的機関のような機関を名乗り、「あなたの個人情報が流出している。個人情報を削除してあげるが、それには手数料が必要です。」などと言い、高額な金銭を要求してくる。

② 個人情報削除に必要なあなたの個人番号と称して、詐欺グループAから伝えられ、その後グループBがその番号を教え、てほしいと尋ねてきます。教えてしまうと、グループAから「あなたが番号を教えたからBが逮捕された。このままでは、



あなたも逮捕される。しかし、Bの保釈金を払えば、あなたも逮捕されずにすむ。あなたが原因だから保釈金を払うように。」と高額な金銭を要求してくる。

③ 「あなたの個人情報に漏れている。削除してあげるから確認のためにあなたの個人情報を教えてください。」と逆に個人情報を聞き出そうとしてくる。

このように公的機関が「個人情報を削除してあげる」と電話をするようなことは絶対にありません。個人情報の削除などを持ちかける電話がかかってきたら詐欺ですので、相手にせずすぐに電話を切りましょう。

困ったときには、消費生活センターに相談してください。

阿久根市消費生活センター
(市役所商工観光課内)
☎ 0996 (73) 1211
(内線1112)

移

**動ねんきん相談所開設
(事前に予約が必要です)**

国民年金、厚生年金、船員保険などの年金制度全般に関することへの『移動ねんきん相談所』を開設します。相談には、川内年金事務所の職員などが応じます。ご利用される方は、事前に予約が必要ですのでご注意ください。予約の際は、「相談内容」「氏名」「基礎年金番号」「連絡先(電話番号)」などをお知らせください。

◇日時 9月17日(木)

午前10時～午後3時30分

※予約時間の10分前までに待合室にお集まりください。

◇場所 市民会館 第10会議室(1階)

◇持参するもの

- ・印かん
 - ・年金手帳、年金証書、ねんきん特別便、ねんきん定期便など
 - ・本人確認のできる資料
 - ※運転免許証、健康保険証など
- また、代理人の場合は、委任状も必要です。

◇予約受付 9月1日～9月11日(厳守)

※予約受付先

市民環境課 住民年金係

☎0996(73)1218

第10回特別弔慰金の申請受付中

戦没者などの遺族に対する特別弔慰金の支給申請を受付けております。◇対象者

戦没者などの遺族で、恩給法に基づく公務扶助料などの受給権者を有する方がいない方

◇支給額

額面25万円、5年償還

※なお、最初の支払開始時期は、平成28年4月15日となります。

※申込・問い合わせ先

生きがい対策課 福祉係

☎0996(73)1240

移

**動援護相談を実施します
(事前の予約は必要ありません)**

戦傷病者や戦没者などのご遺族に対する援護や軍人恩給に関する疑問などについて、県社会福祉課の職員が相談に応じます。この機会に、遠慮なくご相談ください。

◇日時 8月20日(木)

午前11時～午後2時30分

◇場所 市民会館第10会議室(1階)

◇主な内容

- ・戦没者等の妻に対する特別給付金
 - ・戦傷病者等の妻に対する特別給付金
 - ・援護年金
 - ・旧軍人の恩給や扶助料
- ※問い合わせ先 県社会福祉課 恩給係

☎099(286)2828

海

区漁業調整委員会選挙人名簿の登録申請のお知らせ

市選挙管理委員会では、毎年、海区漁業調整委員会委員選挙人名簿を9月1日現在で作成しています。漁業に従

事し、選挙権のある方は、必ず申請してください。

◇選挙権のある方

- ・平成7年12月6日までに生まれた方
- ・市内に住所または事業所を有する方
- ・年に90日以上漁船を使用して漁業を営み、または漁業者のために漁船を使用し行う水産動植物の採捕若しくは養殖に従事する方

◇申請期間 9月1日～9月5日まで

◇申請書の提出場所

- ・市選挙管理委員会
- ・北さつま漁業協同組合

※問い合わせ先 市選挙管理委員会

☎0996(73)1267

郵

便局からのお知らせ

脇本郵便局が担当しております一部業務が阿久根郵便局へ移管することになりましたので、お知らせします。なお、窓口でのサービスは、郵便の一部取扱いを除き、これまでどおりとなります。

◇移管業務内容

- ・郵便物の配達、取り集め、保管
- ・貯金・保険集金・募集

◇移管時期 8月24日(月)から

※問い合わせ先

脇本郵便局

☎0996(75)0042

機

**器具買取講習会を
開催します(受講料無料)**

60歳以上の方を対象に機械器具(草払い機・チェーンソーなど)取扱いおよび実技講習会を開催します。

◇日時 9月10日(木)

午前10時～午後3時

◇場所 シルバー人材センター会議室

◇持参するもの

- 筆記用具、手袋、ヘルメット、草払い機など

◇講師 松元安秀さん(有マツモト)

◇定員 40人(定員なり次第、締め切り)

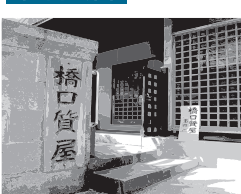
◇受付期間 9月3日(木)まで

※問い合わせ先

(公社)阿久根市シルバー人材センター

☎0996(73)4888

有料広告



創業88年 買取/質預

橋口質屋

http://hasiguti.jp 検索

薩摩川内市西向町 15-22

☎0996-22-4514 朝9時～夜7時 日祝休



まちのイベント紹介▶▶▶

8月23日(日)

脇本地区公民館



日本一どでカボ
チャコンクール
鹿児島県大会

問い合わせ先

三笠地域村おこし有志会
☎0996-75-1219

- ◇出品受付 午前8時30分から
- ◇郷土芸能などステージイベントもあり
- ◇カボチャ彫刻の参加者も同時募集!

9月29日(火)
午前9時から

市総合運動公園
陸上競技場



第17回 阿久根
交通・地域安全
グラウンド・ゴルフ大会
参加申込・問い合わせ先
阿久根地区交通安全協会
☎0996-73-1063

- ◇参加資格 市内在住の方で、年齢・性別は問いません。
- ◇参加費 無料(先着80チーム)
- ◇申込期限 9月15日(火)午後5時必着
- ※荒天の場合は、9月30日(水)に延期。

植 木剪定講習会を開催します
(受講料無料)

60歳以上の方を対象に植木剪定講習会を開催します。

◇日時 9月17日(木)

午前10時~午後4時

◇場所 シルバー人材センター会議室
および実技会場

◇持参するもの

筆記用具、手袋、ヘルメット、剪定用はさみなど

◇講師 陳尾千秋さん(二級造園技能士)

◇定員 20人(定員なり次第、締め切り)

◇受付期間 9月10日(木)まで

※問い合わせ先

(公社)阿久根市シルバー人材センター
☎0996(73)4888

鳥 濱明久さん(資料館「富屋食堂ホタル館」館長)講演会を開催します

◇日時 9月8日(火)

午後5時30分~午後7時

◇場所 ホテルキング(出水市)

◇定員 200人

◇演題 「過去から学べ」特攻の母、鳥浜トメと特攻隊員の真実

◇入場料 無料(整理券が必要です)

※問い合わせ先

(公社)北薩法人会
☎0996(62)1338

若 年者の就労支援
出張相談を実施中です(無料)

若年者の就労へのチャレンジを丁寧
に支援しています。

◇対象者 15歳~39歳の若者および家族・保護者

◇相談日時 毎月第2・第4木曜日
午前10時~午後4時

◇会場 ハローワーク出水

※問い合わせ先

かこしま若者サポートステーション
☎099(297)6431

放 送大学平成27年度
第2学期(10月入学)学生募集

放送大学では、平成27年度第2学期
(10月入学)の学生を募集中です。

放送大学は、テレビなどの放送やインターネットを通して、心理学・福祉・自然科学など、幅広い分野を学べる通信制の大学です。

◇出願締切 9月20日(日)まで

※問い合わせ先

放送大学鹿児島学習センター
☎099(239)3811

税 に関する作文募集
(高校生対象)

国税庁では、高校生を対象に、税に関する作文を募集します。内容は、税に関するニュースや身近な税の話題について考えたことなど、自らの言葉で表現してあれば、なんでも結構です。

◇テーマ

税の意義と役割について考えたこと

◇字数 800字以上1,200字以内

◇締切日 9月4日(金)

※問い合わせ先

出水税務署
☎0996(62)0200

有料広告

よね だ けい ご
弁護士 米田圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)

■ 出水法律事務所 ■

住所：出水市昭和町3-24
電話：0996-79-3535

相談時間 平日(月曜日~金曜日)
午前9時30分~午後5時まで

法律的なアドバイスが必要なこんな時...

- ・相続や遺言について聞きたい
- ・離婚をしたい
- ・借金のごとで相談したい
- ・経営が苦しい
- ・会社・個人事業の顧問になってほしい
- ・会社と従業員の問題で相談したい

その他、幅広い分野を取り扱っています。
皆様がお困りのことについてお気軽にご相談ください。

※営業時間にご都合がつかない場合はご相談ください。



みんなのうた



《阿久根短歌会》

※送り仮名は歴史的仮名遣いを使用しています。

紫陽花にひとり語りぬ人の世の

よるべなきことあまりに多き

のどかにも耳障りにも聞こえる

蛇口の水漏れ梅雨のさなかに

眼鏡かけルーペ右手に歌を読む

五月雨の音かそけき夕べ

庭に来てでんぐり返しする風が

われを囁して仲間誘ふ

飛松 保子

亀澤 笑子

齋藤 昌子

別府 義明

《阿久根俳句会》

題 「焼酎・ビール」

生ビールは夏の王様乾杯す

焼酎のすすむつれて国訛

焼酎の爛つけもまた妻の役

焼酎の銘柄ずばり当てて飲む

尾上 ミヨ

立山 幸子

下田 京子

松永 泰子

《薩摩狂句 阿ん文旦会》

題 「恵つ」

丈夫び身体い 恵つて両親の

【唱】 貰ろた身体い感謝して

【唱】 気張やせじ 恵らんち言て

【唱】 今時きやそげな考が

五十年忌 大田盛そば

良か法事が出来つ

ぼやつ婿 林田 夜酔

多かんてを

図書館へ行こう！

市立図書館 / ☎0996-72-0607

開館時間 / 午前9時～午後7時

「休館のお知らせ！」

館内整理のため、9月18日(金)～9月28日(月)まで休館します。期間中、返却ポストはご利用いただけません。本の返却は、休館明けにお願いします。



新刊案内

●『砂の王宮』 榎 周平(著)



昭和22年、闇市で薬屋を営む塙太吉は、持ち前の商才を発揮し、流通業界最大の企業を造り上げる。だが、意図せず事件に巻き込まれ…。己の信念を遂行しようと駆け抜けた男の栄枯盛衰を描く。

●『屋上のウインドノーツ』 額賀 滯(著)



友達がひとりもない県立高校へ入学した、引っ込み思案の少女・給前志音は、ワケありの部長・日向寺大志に誘われ、吹奏楽部に入部する。やがて厳しい練習の日々が始まって…。爽やかな風を感じる熱血部活小説。

●『認知症・行方不明者 1万人の衝撃』



NHK「認知症・行方不明者 1万人」取材班(著) 徘徊で家を出て、そのまま戻れなくなる人が年間1万人もいた！認知症の行方不明問題を報道した放送をきっかけに約7年ぶりに夫婦が再会。国・自治体が対策に着手。

●『がんばれ、なみちゃん！』 宮澤ナツ(絵)



くすのきしげのり(作) 今日初めての水泳の日。遠くの島から転校してきたばかりで、いつも心配そうにうつむいていたなみちゃんですが…。小学1年生の学校行事と生活を描いた絵本。

※うぶごえ・おくやみは、個人情報保護のため掲載していません。ご了承ください。

読者のお便り紹介



阿久根市内でハワイアンフラ教室を開いている牛之濱朗子です。先日、ハワイアンフラの祭典「モク・オ・ケアヴェ・インターナショナルフェスティバル2015日本大会 in 宮崎」が宮崎市で開かれ、私は西日本ハワイアン協会のワヒネグループの一員として出場しました。この大会は、11月にハワイで開催される世界大会代表を決める競技大会などがあり、12都道府県から56組661人が参加しましたが、私のグループはカヒコ（古典フラ）とアウアナ（現代フラ）に出場し、両部門で2位、そして総合部門で2位となり、世界大会出場権を獲得しました。ハワイの先生の想いが込められた振付けを、世界大会でも心を込めて踊りたいと思います。

世界大会出場おめでとうございます。本場、ハワイでのご活躍を楽しみにしています。

■投稿していただいた方に抽選で「阿っくん」のキーホルダーをプレゼントします。
※なお、一度当選された方は、抽選対象から外れますので、ご了承ください。



音楽に合わせて、グループメンバーとあでやかに踊る牛之濱朗子さん（前中央）

〈このコーナーへの応募方法〉

郵送もしくはメールで、お便りをお寄せください。氏名（ペンネーム可）・住所・電話番号・年齢・性別・本紙へのご意見やご要望などをご記入ください。なお、掲載紙面の都合上、ご紹介できない場合もあります。また、他者を特定する情報は削除する場合があります。

〈応募先〉

〒899-1696 阿久根市鶴見町200番地
「阿久根市役所総務課きいてよ!阿っくんコーナー」まで
E-mail:info@city.akune.kagoshima.jp
☎0996-73-1208（直通）



今月の題字

阿久根

◀阿久根小学校
6年
やまさき かんた
山崎 歓大さん

〈ひと言〉

●最近嬉しかったこと

もうすぐ2歳になる妹が退院して、僕と遊べるようになったことです。

●将来の夢

プロ野球選手

●いま努力していること

毎週3回の野球の練習を大事にして頑張っています。将来、一流選手になれるように今できることを精一杯頑張ります。



今年を終戦から70年になるという事で各メディアに取り上げられています。

これまで戦争についてはテレビや雑誌で目にしていましたが、今回取材するに当たり、体験者のお話を聞くことができ、当時の阿久根を知る貴重な機会だったと感じました。

現在のように身近に写真や動画を撮る機械はなく、その時代を知るためには、体験者の記憶や残された資料が、主な手段となります。

体験者はその当時のことを優しく話してくださいました。実際はもっと恐ろしい時代だったものと思います。特に、昭和20（1945）年には阿久根でも空襲が毎日のようにあり、人や建物は容赦なく機銃掃射によって被害を受け、そして、8月12日には阿久根市街地の9割が焼失する大空襲がありました。

今回、全てを記せませんでした。阿久根でも空襲の被害があったということから平和の尊さを考える一つのきっかけとなってもらえればと思います。（所崎）

人のうごき（7月31日現在）

	前月比
人口	22,009人（-19）
男	10,331人（-3）
女	11,678人（-16）
世帯数	10,428世帯（-5）
●出生	11人/●死亡 25人
●転入	41人/●転出 46人

※うぶごえ・おくやみは、個人情報保護のため掲載していません。ご了承ください。



踊り講座の皆さん



グラウンド・ゴルフ講座の皆さん

みんなで楽しい時間を過ごしませんか

今月の元気者は、西目学級の皆さんです。この学級には、踊り講座とグラウンド・ゴルフ講座があり、活動は毎月第2火曜日の午後2時から西目地区集会所で行っています。

踊り講座で学級長の西田たづ子さん(65)は、「踊ることは大変楽しいです。11月に開催される市文化祭に向けてみんなと楽しく練習しています。」と話されました。

また、グラウンド・ゴルフ講座講師の西田明さん(79)は、「グラウンド・ゴルフの魅力は、競技を通じてたくさんの仲間づくりができることです。みんなで楽しく活動しているので、興味がある方は気軽に参加してみませんか。」と話されました。

※問い合わせ先

市生涯学習課(市民会館) ☎0996-72-1051



第9回 阿久根伊勢えび祭り

10月31日(土)まで



市内協賛店舗にて開催中
※のぼりが目印です

問い合わせ先
阿久根市観光連盟
「阿久根まちの駅」
☎0996-72-3646

阿久根の豊富な海・山の幸を活かした”食のまちづくり”の一環として、『阿久根伊勢えび祭り』を開催しています。お店ごとに特色ある伊勢えび料理が食べられます。旬のぷりぷりの伊勢えびをこの時季にぜひ味わってください。

有料広告

助け合い・まう合い・笑い合い...
私たちはやまた水産食品です。

この嗜好... やる意味あるけ? ...
従業員募集中じゃっどー! おいたすと中かんけー?

有限会社やまた水産食品
阿久根市晴海町1-1番地
TEL: 72-3033
FAX: 72-3035

やまたの若手社員3人組(男3人)

有料広告

中古住宅・空家の相談は。。

(賃貸・売却・買取・解体撤去など)

宅建業免許 知事(11-第1472号)

解体業免許 知事(登24-231号)

(有) 出口殖産

阿久根市赤瀬川3013-7

TEL 0996-73-0754

FAX 0996-73-0130

E-mail deguchi@po2.synapse.ne.jp



有料広告

女性が一人でも安心して気軽に入れる店

500円 朝7時からモーニング

かき氷・白くまを始めました

トースト・サラダ・果物・お菓子・ゆで卵・有機栽培コーヒー
喫茶 みんなの部屋 ☎64-6288

(場所)ジョイフルより南へ100m(7時~19時) 月曜休み (店主) 岩崎一男